



# 一乗小だより

深く考える子  
進んで取り組む子  
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第67号  
令和7年8月1日発行  
TEL 43-2024 FAX 43-2025  
E-mail : [itijo-e@fukui-city.ed.jp](mailto:itijo-e@fukui-city.ed.jp)

## ☉ 暑い毎日が続いています ☉

夏休みに入って早くも2週間が過ぎました。夏休み前の朝礼があった7月18日に梅雨明けしてから、厳しい暑が続いています。新聞報道では7月の猛暑日は19日もあったとありましたが、7月は全ての日で最高気温が30℃超えてました。

下の図は今年の7月の最高気温と50年前の7月の最高気温を示しています。7月の平均気温が4℃も違い、猛暑日も当時はたったの1日でした。ただ、猛暑日という言い方はまだなかったかもしれませんが、そして、7月の熱中症警戒アラートが発令された日は11日間でした(下図の黄色に塗られた日)。天気予報を見ていると、この暑さはしばらく続くようです。全国では熱中症で救急搬送される人がとても多く、7月最後の週だけでも1万人を越えているようです。夏休みに入るときには水の事故や交通事故に気をつける話をしましたが、ここで熱中症に対する注意もお願いしたいと思います。

今回、米沢市教育委員会が制作し今年6月に発行した『熱中症予防のためにみんなができること 乙葉リーフレット』を添えましたので、ぜひ、ご覧いただき熱中症予防にご活用していただきたいと思います。

《2025年7月の最高気温》

《1975年7月の最高気温》

このリーフレットは、2年前の夏休み、部活動からの帰宅途中、熱中症のため救急搬送され亡くなった中学生の保護者や中学校の仲間が同じような事故が起きてほしくないという願いから作られました。このような事故は部活動に限らず日常生活においてどこでも起こりうるといいます。小学生の皆さんも今だけでなく、この先、生きていく中で、このリーフレットの内容をしっかりと心がけ、作られた思いも理解して、熱中症予防に努めてほしいと思います。今回はデータでの配信となりますが、ここに書かれている熱中症予防についてご家族の皆さままで1つ1つ確認していただきたいと思います。よろしくお願ひします。

### 《熱中症予防のためにできること》

- ① のどが乾く前に、水分補給をこまめにしましょう
- ② 冷たいタオルや氷などで体を冷やしましょう
- ③ ムレにくい、乾きやすい、風通しの良い衣服を選んで着ましょう
- ④ 扇風機やエアコンを使い、温度調節をしましょう

7月	最高気温	
1	35.2	猛暑日
2	34	
3	35.4	猛暑日
4	35.1	猛暑日
5	31	
6	31.8	
7	32.9	
8	32.9	
9	35.3	猛暑日
10	33.6	
11	33	
12	31.7	
13	36.4	猛暑日
14	35.5	猛暑日
15	33.5	
16	34.4	
17	30.3	
18	33.7	
19	35.2	猛暑日
20	36.7	猛暑日
21	36.3	猛暑日
22	36	猛暑日
23	36.1	猛暑日
24	35.8	猛暑日
25	37.8	猛暑日
26	37.5	猛暑日
27	37.5	猛暑日
28	36.9	猛暑日
29	36	猛暑日
30	37	猛暑日
31	35.7	猛暑日
	34.8	19

7月	最高気温	
1	25.5	
2	28.5	
3	27.3	
4	25.9	
5	29.2	
6	30.9	
7	30.2	
8	24.9	
9	30	
10	26.4	
11	31.5	
12	25.8	
13	27	
14	29.2	
15	32.5	
16	33.2	
17	29.9	
18	30.9	
19	29.5	
20	32.8	
21	33	
22	32	
23	33.4	
24	32.2	
25	32.8	
26	33.7	
27	33.7	
28	34.6	
29	34.6	
30	34.7	
31	35.6	猛暑日
	30.7	1

- ⑤ 日中、気温の高い時間に外で遊ぶことを控えましょう
  - ⑥ 日陰やクーリングシェルターを利用しながら、こまめに休憩を取りましょう
  - ⑦ 春のうちから運動を行い、暑さに徐々に体を慣らしましょう
- 《まとめ》 日頃から自分の体調に敏感になりましょう / 生活習慣に気を付けて過ごしましょう

画像をクリックするとリーフレット本体を見ることができます



画像をクリックするとリーフレット本体を見ることができます

## 一乗谷ふれあい夏まつり 大盛況!!

7月26日(土)、一乗公民館で「一乗谷ふれあい夏まつり」が盛大に行われました。当日の朝 7:00 から準備を行い、開会の18時には出店が多く並び、大勢の方が集まり、たいへんにぎやかな雰囲気でした。児童クラブの子どもたちの一乗の「ふるさと」、そして「ダンス」は多くの人を魅了し、大きな拍手をもらっていました。最後の決めポーズも格好よかったです。コロナ禍はこのような行事ができなかったことを考えると、みんながこのように集まって楽しむことはとても大切なことだと思います。この行事が来年も、再来年もずっと続くことを願っています。



《一乗の歌姫登場》 《一中企画じゃんけん大会》 《恒例のお菓子まき》 《恒例の花火》



..... 切り取り .....

学校へのご意見やご感想をお知らせください。

こちらからも可 →→→

年 名前

(無記名でも構いません)

